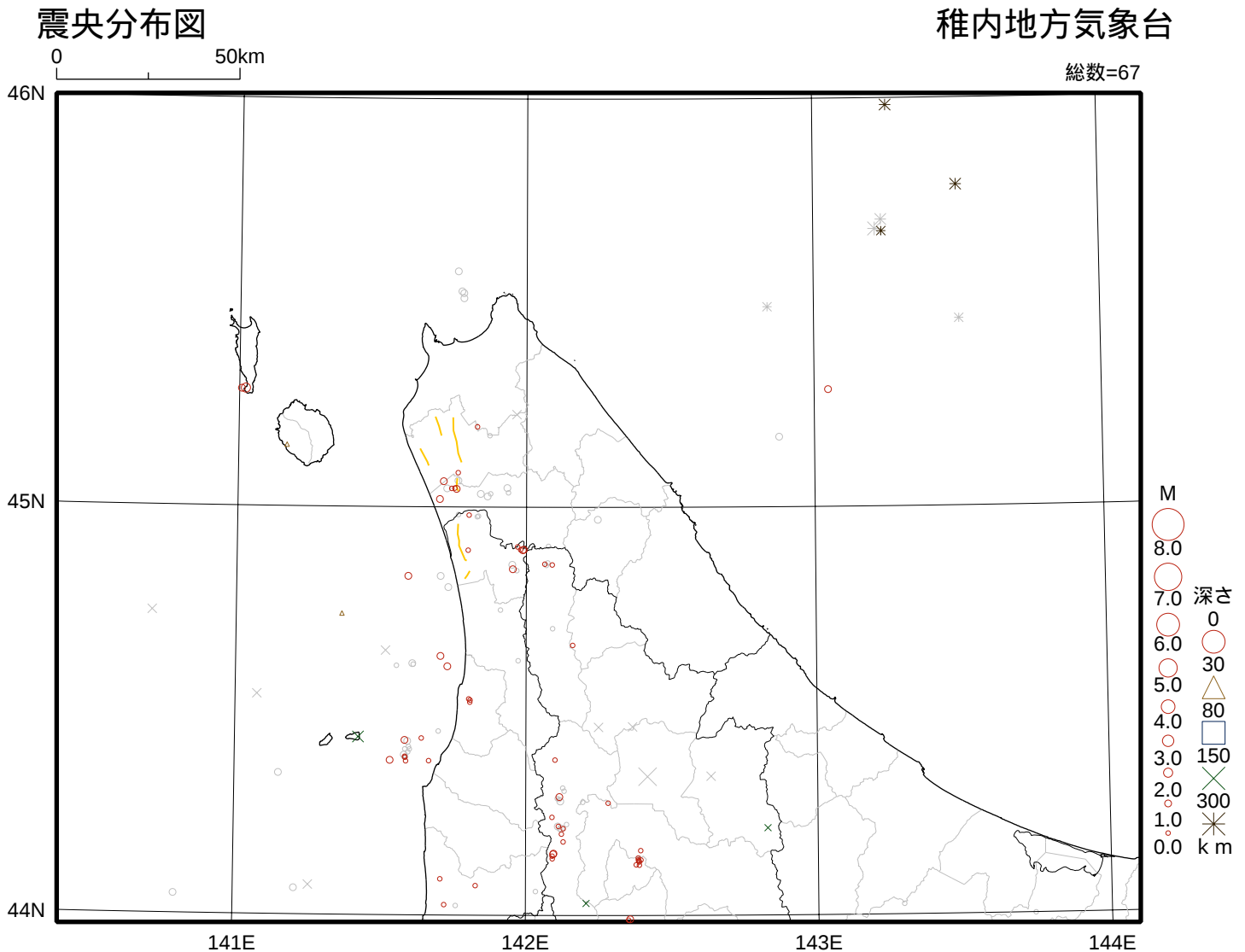


宗谷地方の地震活動図

2024年8月1日～2024年8月31日

稚内地方気象台



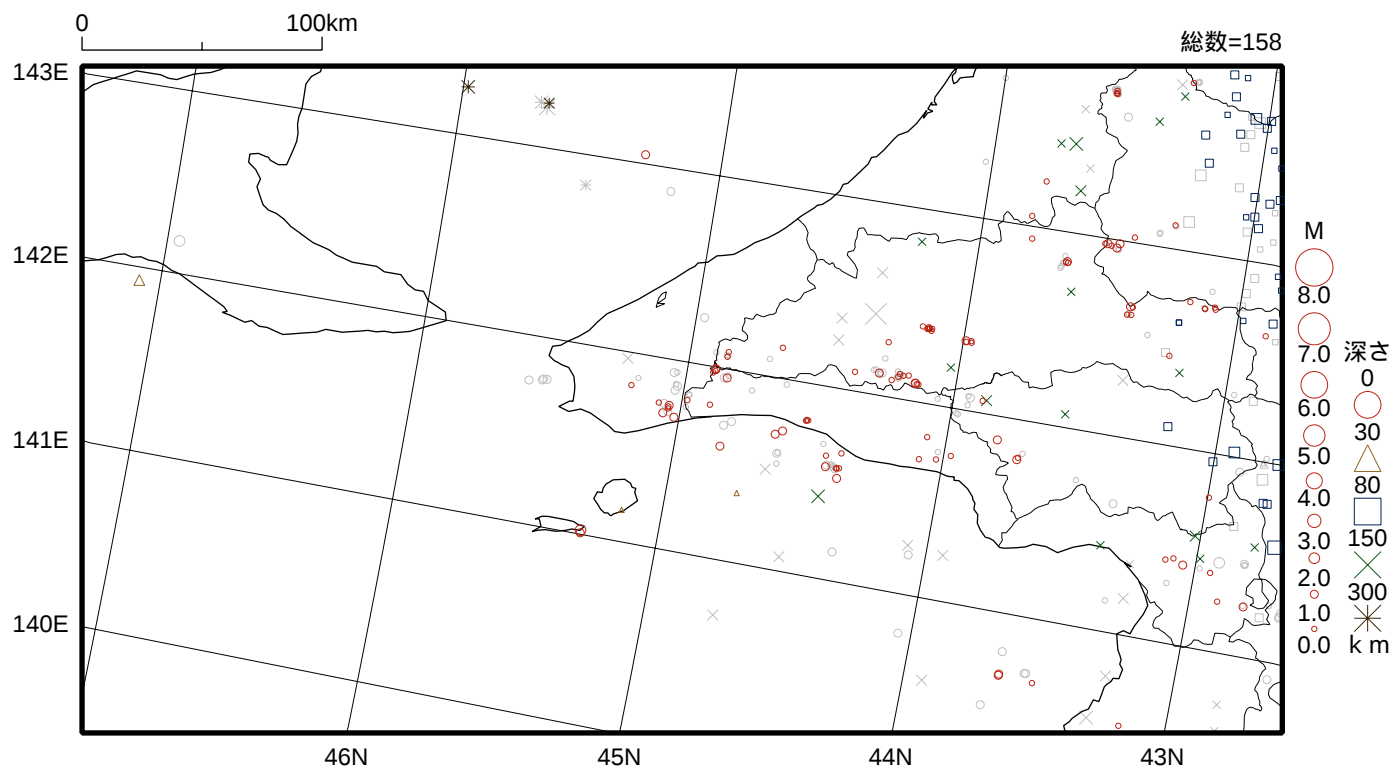
地震概況（2024年8月）

この期間、宗谷地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は1回（7月はなし）でした「震度1以上を観測した地震の表」参照）。

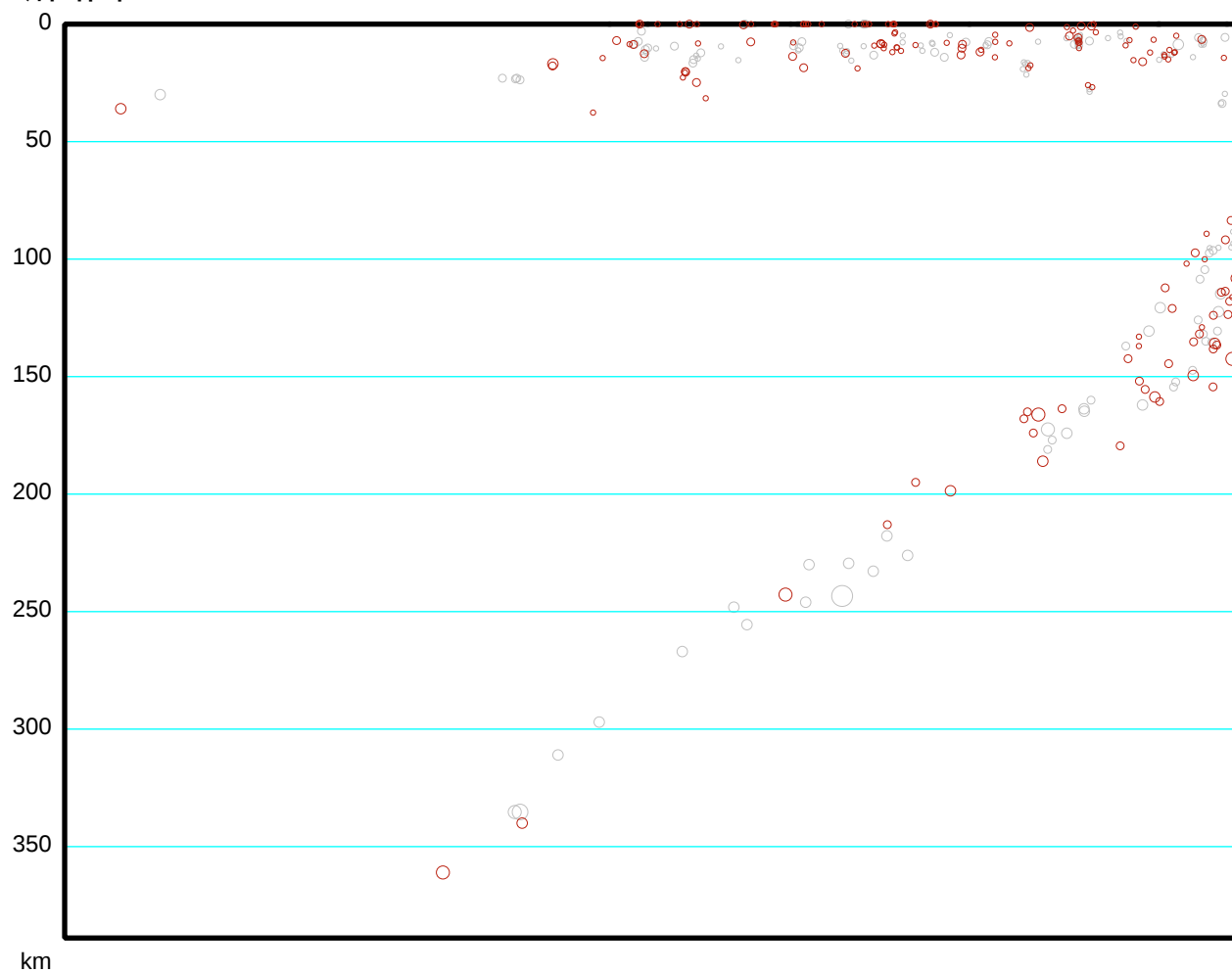
10日12時28分、オホーツク海南部の地震（M6.7、深さ447km、震央分布図の範囲外）により、猿払村で震度2、稚内市、豊富町で震度1を観測しました。この地震は震源が深く、地震波が減衰しにくい太平洋プレートを通して伝わったため、震央から離れた場所でも震度が大きい「異常震域」と呼ばれる震度分布になりました。詳しくは、2024年2月に公表した地震活動図の防災メモをご覧ください。

2024年8月1日 ~ 2024年8月31日

震央分布図

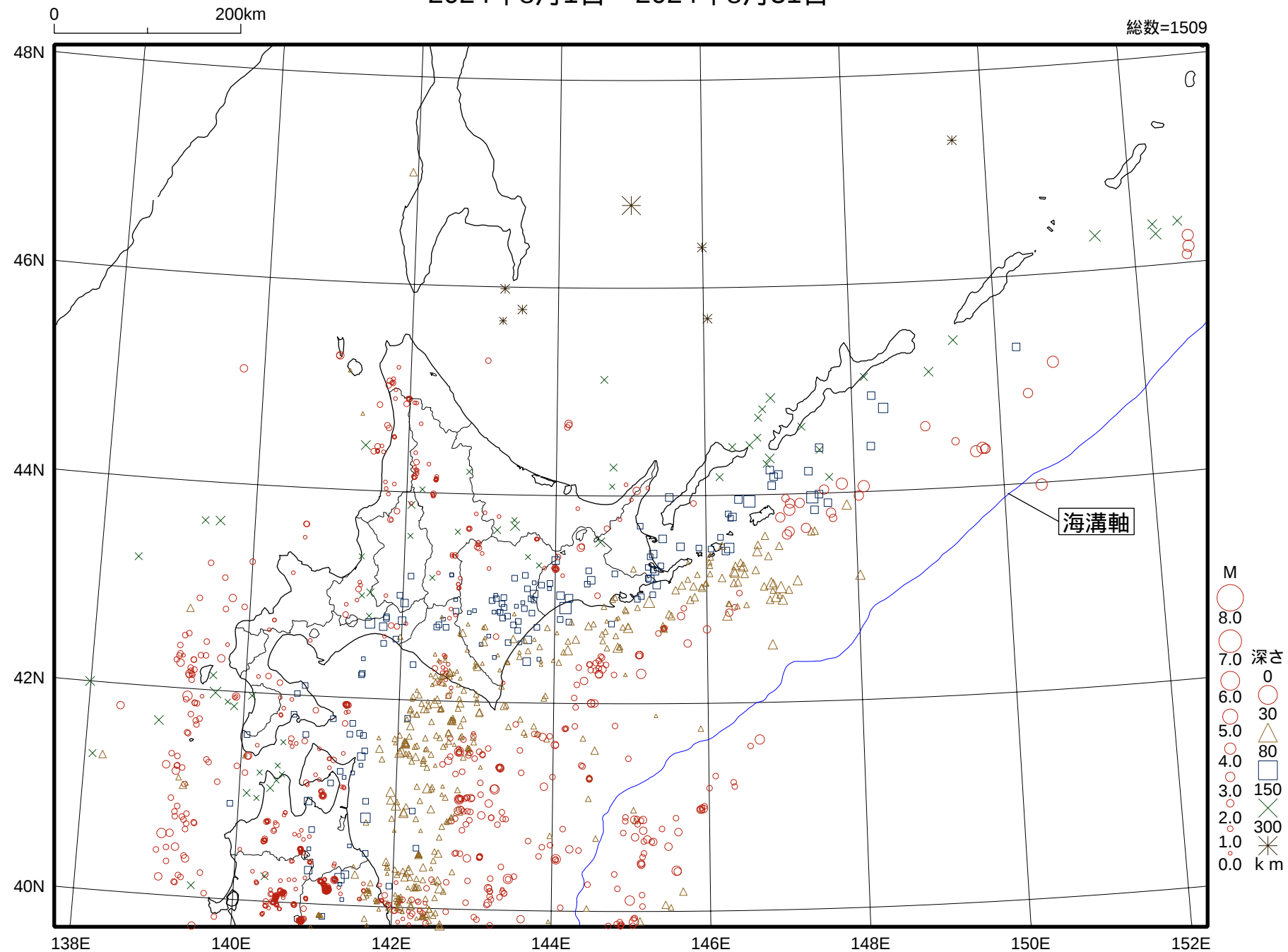


断面図



震央分布図

北海道の地震活動図 2024年8月1日 ~ 2024年8月31日



宗谷地方で震度 1 以上を観測した地震の表（2024年8月）

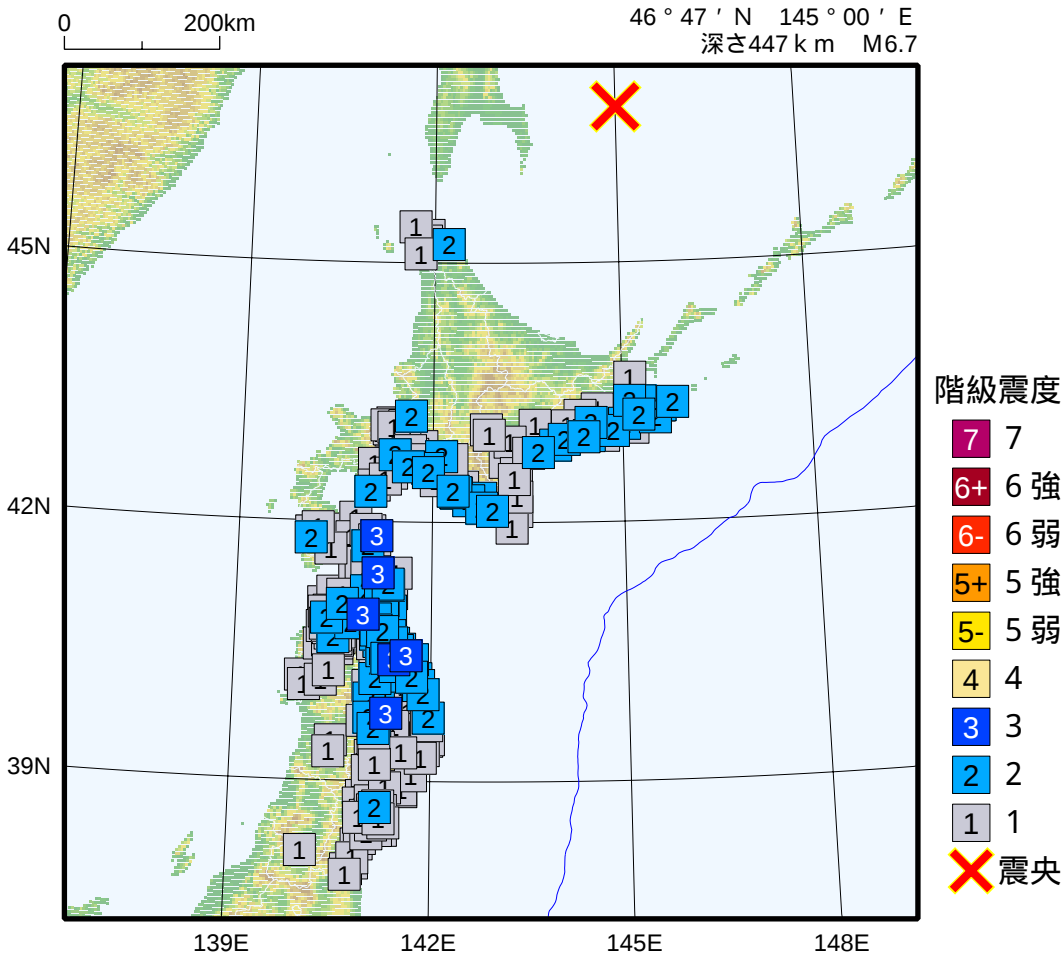
年	月	日	時	分	震央地名	北緯（N）	東経（E）	深さ（km）	規模（M）
地方			震度		震度観測点名				
2024年	8月10日	12時28分	震度 2		オホーツク海南部	46°47.8' N	145°00.3' E	447 km	M6.7
宗谷地方			震度 1		猿払村浅茅野* (22)				
					稚内市恵北(06)	稚内市開運(07)	稚内市沼川* (06)	豊富町西6条* (14)	

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
()内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

2024年 8月10日12時28分 オホーツク海南部の地震の震度分布図



本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。